

第 27 回放送番組審議機関 議事概要

■開催年月日：平成 30 年 10 月 24 日（水）

■開催場所：ブロードキャスト・サテライト・ディズニー株式会社 会議室

■Dlife 放送番組審議機関審議委員（平成 30 年 10 月 24 日現在）

北村みどり（三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長）

齊藤裕人（日本大学芸術学部映画学科教授） * 審議委員長

中村伊知哉（慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）

早見優（歌手）

ピーター・バラカン（ブロードキャスター）

湯川れい子（作詞家・音楽評論家、エッセイスト）

吉田知子（オリコン株式会社経営企画本部 広報部長）

四方田浩一（映像メディア総合研究所 代表） * 副審議委員長

* あいうえお順、敬称略

■出席した委員（敬称略）：

北村みどり（三宅デザイン事務所 代表取締役社長 21_21DESIGN SIGHT 代表取締役社長）

齊藤裕人（日本大学芸術学部映画学科教授） * 審議委員長

早見優（歌手）

ピーター・バラカン（ブロードキャスター）

湯川れい子（作詞家・音楽評論家、エッセイスト）

吉田知子（オリコン株式会社経営企画本部 広報部長）

四方田浩一（映像メディア総合研究所 代表）

* あいうえお順、敬称略

■議題：

- ・放送種別について *平成 30 年 4 月～平成 30 年 9 月
- ・視聴者からの問い合わせ状況報告（平成 30 年 7 月～9 月分）
- ・10 月以降の編成プランについて
- ・番組審議（作品紹介とディスカッション、プロモーションの紹介）

< 審査番組 >

- ・「FOREVER Dr.モーガンの NY 事件簿」 日本語吹替版（第 1 話）
- ・「リミットレス」 日本語吹替版（第 1 話）

■議事概要

齋藤審議委員長の開会の辞に続き、以下の議題が進行された。

○放送番組種別の承認

当社より放送番組種別について平成30年4月～平成30年9月分までの6カ月間の各第3週目の実績、及び前回の報告から大きな変化がないことを説明し、承認された。

※詳細は、ホームページ上に公開。

○平成30年7月～9月までにカスタマーサービスに寄せられた問い合わせ状況について、視聴者からの問い合わせや要望、また再放送の要望が高かった番組を報告し、確認された。委員より、問合せの多かった海外ドラマの吹替版と字幕版の放送順についての質問があり、通常は吹替版を最初に放送することを説明し、理解された。

○10月以降の番組改編の以下のポイントについて、番組宣伝映像を交えながら説明を行った。

1. 10月より、海外ドラマ新番組「FOREVER Dr.モーガンのNY事件簿」と「リミットレス」を毎週月曜日と土曜日それぞれ21時から放送開始されたことが説明された。

2. 22時台には月曜日から水曜日まで8月より継続中の「クリミナル・マインド／FBI vs. 異常犯罪」を引き続き放送し、23時台には日替わりで人気海外ドラマを配置、24時台には月曜日から水曜日まで「CSI：マイアミ」を編成する等、幅広く海外ドラマ・ファンに楽しんでいただけるバラエティ豊かな編成ラインナップとなっていることが紹介された。

3. 9月までに放送した人気海外ドラマの新シーズン放送も10月以降続々と開始する編成であることが紹介された。

4. ディズニー作品を放送する時間帯「ディズニー・タイム」に10月より「ミッキーマウスとロードレーサーズ」を新たに放送開始し、11月には、米ABCネットワーク製作のミッキーマウス90周年特別番組の放送を予定していることも先行情報として紹介された。

○委員からは、事前視聴、及び当日上映された番組に対し、それぞれ以下のような意見や感想が寄せられた。

— 「FOREVER Dr.モーガンのNY事件簿」第1話について、不老不死であるため何度も生き返る主人公を取り巻く多くの謎について考え込むうちに、思わずドラマに引き込まれ、最後まで見たくなるような内容である。またキャストینگが良く、主演のヨアン・グリフ

イズの好演が魅力的であるという感想が多々寄せられた。

ー 「リミットレス」第1話について、脳を活性化させる薬というユニークな設定に引き込まれ続きが見たくなる、という感想が多々寄せられた。

一方で、アメリカの社会問題として深刻化している薬物問題を想起させるような要素もある、という感想も複数の審議員から寄せられた。

また、製作総指揮の一人であり、上院議員役で出演するブラッドリー・クーパーが12月に公開される映画の監督兼出演者であるため、旬な話題性からも興味深いといった感想も寄せられた。

○審議委員長より、閉会にあたり「今回視聴したような娯楽番組の中には、生活に影響を与えるような社会への問題提起が必ずあり、それを放送するテレビには素晴らしい価値があるので、こうした作品を今後も集めて欲しいと思う。

また、Dlifeにおいて、地震速報だけでなく、他の災害等の情報提供も英語で流すとより良いのではないか？」という放送全般に対する感想が述べられ、本審議会が閉会された。

以上